

カーテンのご注文方法

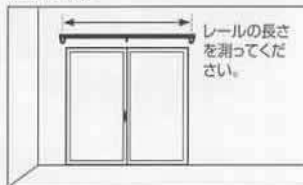
1 使用生地と縫製仕様をご指定ください。 例:CK11 SS仕様

- 特に指定がない場合は、標準仕様 (SS仕様) で縫製します。1.5倍ヒダで作成する場合は必ずご指定ください。
- リバーシブル生地の場合は、使用面 (A面/B面) をご指定ください。ご指定がない場合はA面仕上げとなります。 例:A面

2 仕上りサイズをご指定ください。 例:巾189cm 丈179cm カン下寸法

- 採寸した窓サイズをもとに、カーテンの仕上り巾 (W) と仕上り丈 (H) を計算してcm単位でご指定ください。
- 総丈・カン下どちらかの寸法表示をご指定ください。(見本帳や、お仕上り価格表は全てカン下寸法で表示してあります。)

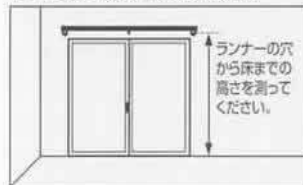
仕上り巾



$(\text{レールの長さ}) \times (1.05) = \text{仕上り巾}$
カーテンのゆとり

(例) $180\text{cm} \times 1.05 = 189\text{cm}$

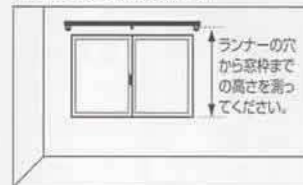
仕上り丈 (はき出し窓の場合)



$(\text{床までの高さ}) - (1\text{cm}) = \text{仕上り丈}$

(例) $180\text{cm} - 1\text{cm} = 179\text{cm}$
※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

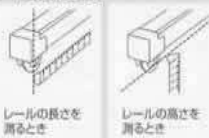
仕上り丈 (腰窓の場合)



$(\text{窓枠までの高さ}) + (15\text{-}20\text{cm}) = \text{仕上り丈}$

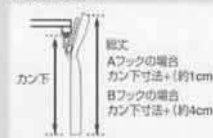
(例) $100\text{cm} + 15\text{cm} = 115\text{cm}$
※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

サイズの測り方



カーテンレールの採寸は市販の金属メジャーを用い、両端のキャップストップ (レールカバー) の穴を基準に測ってください。

総丈とカン下

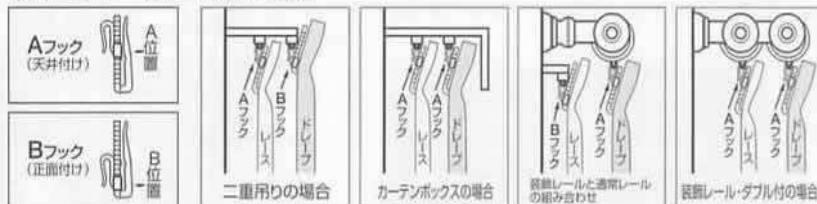


総丈とは生地全体の長さのことです。また、カン下丈とはランナーの穴から生地の下までの長さを示しています。

3 フックの種類と開け方をご指定ください。 例:Aフック 両開き

- フックの種類は2種類 (Aフック・Bフック) あります。吊り元のレールに合わせてお選びください。
- カーテンの開け方は窓の形に合わせてお選びください。タテ長の窓には片開きのカーテンの方をおすすめします。

吊り元のレールとフックの種類



カーテンの開け方



4 窓数とタッセルの本数をご指定ください。 例:1セット タッセル2本

- タッセルは、特に指定がない場合、図のような標準タッセル (舟形タッセル) の仕様になります。

